



令和7年度 観音寺市立大野原小学校 学校だより



# 心地よい声と音が響く学校に

令和7年11月28日(金)

## 地域の宝となかまの大切さを再確認した11月！

11月、おおのはらっ子は地域の宝の大切さを再確認しました。古墳ナビゲーターには今年28名の小学生が応募し、お越しいただいた方々から「毎年よく勉強しており、レベルが上がっている」「小中高校生のナビゲーターの素晴らしい説明が聞けたことに感動・感激した」などお褒めの言葉をたくさんいただくことができました。ふるさとの良いところ、ふるさとの宝を、地元の子どもたちが発信する。今後もそうあり続けてほしいと心から願っています。素晴らしいナビゲーター達でした。



古墳まつりナビゲーター (11月16日)



森林学習 (11月28日)

5年生が参加した森林学習。五郷地区海老済、石砂の森林を、ふもとから歩いて上りましたね。花稻の海辺から県境の山深いところまで、広い校区の豊かな自然に恵まれている大野原。木漏れ日の中、森林浴も気持ちよく、檜(ひのき)の切り株から漂うよい香りにも癒されました。木の間伐作業では学級ごとに木の引き倒しを経験し、丸太切りも自分でやり、登山記念にタグ付けをしました。何年か経って、この同級生で再びこの地を訪れることがあれば更により思い出になるのだろうなと感じました。

6年生の素敵な歌声とリコーダー演奏で始まったなかよし集会。「もうじゅうがり探検隊」も大活躍で楽しい時間でした。学級のふりかえりの言葉に加えて、全員で手作りの「なかよしポスター」。1階の水槽前ろうか周辺に掲示していますが、どの学級のポスターからも、明るく温かい学級の雰囲気が伝わってきて、気持ちの良い空間となっています。



なかよし集会 (11月19日)



マラソン大会 (11月26日)

マラソン大会。「ライバルは過去の自分」。一人では苦しいことも、みんなで声かけして頑張り合う。得意でも苦手でも、マラソンは自分なりに一生懸命頑張ることに価値があります。

大人は、子どもの人生を、子どもに代わってしてあげることにはできない。だけど「あなたが一生懸命頑張ることを、同じ気持ちで一生懸命応援するよ!」「自分へのチャレンジ、ずっとずっと応援していくよ!」そう伝え続けていきたいと思っています。なかまとともに、約ひと月の間、よく頑張りました。

週が明ければ12月。2学期も終わりが近づいてきます。来週末はマーチングの全国大会がさいたまスーパーアリーナであります。全国大会に出場されるみなさんへ、感染症に十分気をつけて、これまでで一番「やりきった感」のあるパフォーマンスができますことを大いに期待しています。